

「理科」 授業のデザイン

授業日時	平成 27 年 10月 28日 (水)	6校時	3年4組
授業者	原島 鷹	授業場所	第一理科室
単元・題材名 地球と宇宙			
導入			
・宇宙ってどんなもの？ 今、自分が宇宙についてどれだけ知っているか、どんなイメージを持っているか自分で自分に問いかける。これから宇宙の勉強が始まるんだという期待感をもたせたい。			
課題1(基礎の課題)			
・実際の地球に一番近い図はどれか 「どんな形をしているか」ではなく一番近い図はどれか、としているのは質問の意図をはっきりさせるためである。その他の考えがあれば歓迎する。			
課題2(ジャンプの課題)			
・地球が球形であるという証拠をあげてみよう 事実は知っていても、写真ぬきにして説明せよと言われると、難しい問題。			
まとめ			
・地球が球形であると予想し、旅に出たコロンブスの話を知る。			
☆「学び合い」をどこでどう生かしていくか			
・本時は「導入」「課題1」「課題2」において合計3つの質問をする予定である。そのすべてにおいて「学び合い」を生かしていきたい。特に、最初の「導入」は、自分の既成の宇宙観を聞いているので「正解」はない。気楽に自由に発言できる雰囲気づくりに努める。「課題1」においては、地球の自転を考慮した説が現れることが予想される。すべてのテーブルでもっともらしい意見がでなくとも、全体の中で自分と違った考えもあるのだなと思えたらいい。「課題2」もあらためて聞かれると難しい質問である。いろいろな自然現象や生活体験と地球が丸いという事実を結び付けようとして、あらためて自分の中での地球のイメージを再構築できるように、グループでの話し合いにこだわることなく全体での交流を促すことも選択肢に入れて授業を展開したい。			